

編集後記

発達心理学者がはじめて親になるとどんなことに興味を抱き驚いたり困ったりするのだろうと、長田先生に原稿をお願いしたらご快諾くださった。その奮戦ぶりがとてもおもしろい。

「親の学び」やら「親業」なるものの必要性がたびたび叫ばれるようになった。しかし「今の親」を「昔の親」と単純に比較し、中には、母乳を与え子守唄を覚えれば「今の親」も昔風の親になれるかのような極論まである。牧野先生の家庭科教育論を読み、親になるかもしれない子どもたちへの家庭科教育の重要性を改めて認識した。保育への問いは、生活について、そして自分についての問いを生む。その授業の中で教師が、答えのない問いを共有することが大切なのだろう。(H)

幼児の教育 第106巻 第11号

平成19年11月1日発行
編集兼発行人 浜口順子
編集部 河合聡子
発行所 日本幼稚園協会
〒112-8610
東京都文京区大塚2-1-1
お茶の水女子大学附属幼稚園内
発売所 株式会社 フレーベル館
☎03-5395-6604 (編集)
振替 00190-2-19640
印刷所 図書印刷株式会社
定価 550円 (本体524円)
©日本幼稚園協会 2007 Printed in Japan

表紙絵 林 健造
「子どもの樂園」
扉カット 林 健造
「ぼく ふをみて ひけるんだよ 5歳」
扉題字 津守 眞
カット 斎藤明子
編集委員 吉岡晶子・伊集院理子

ご購入のお問い合わせは、
フレーベル館までお願いします。
☎03-5395-6613 (営業)

次号予告

・〈特集〉生活を保育へVol.4

—排泄するということ—

藤本みどり 井原成男 尾形節子 佐野尚美

・保育者になったころ(5) 松井とし

☆次号の内容は都合により変更される場合があります。



おたより大募集

ご意見ご感想をお寄せ下さい。今月号の中で、特によかったもの、取りあげてほしい内容などもお知らせください。本誌へのご投稿もお待ちしております。

はがき：〒113-8611 東京都文京区本駒込6-14-9 (株) フレーベル館

「幼児の教育」編集部

Fax : 03-5395-6622 E-mail : youjimap@yaho.co.jp